

# **YAMAHA PortaSound**

**PSS-170 / PSS-270**



**取扱説明書**

# ヤマハポータサウンドをお買い上げいただきありがとうございます。

## これだけは読んでおきましょう。

ポータサウンドを使い始める前に、下の〈取扱上の注意〉と〈ポータサウンド早わかり〉だけは読んでおきましょう。ポータサウンドを使いこなすための基本です。

## 楽器をよくご理解いただくために

本書では、ポータサウンドの操作方法を機能別に、くわしく説明しています。お読みになった後も大切に保管して、わからないことが出てきたら、もう一度ご覧になってください。また、別冊の〈プレイメイト〉は、オートアカンパニメントをつかって演奏する時に、そばに置いておくと便利です。

## もくじ

	ページ
電源のセット方法/オプション(別売)のご紹介	1
ポータサウンド早わかり(PSS-170)	2
ポータサウンド早わかり(PSS-270)	4
ボイスバンク	6
リズム	9
オートアカンパニメント	10
弾いてみましょう「追憶」	14
「想い出の渚」	15
故障と誤りやすい現象	16
仕様	17

## ■ポータサウンドを長くお楽しみいただくために〈取扱上の注意〉■

### こんな所には置かないでください。

- 暖房器具のそばや日中の車内など、極端に温度が高い場所、湿気の多い場所には置かないでください。

### こんな所ではお使いにならないでください。

- テレビやラジオをつけている時に、そのすぐ近くではお使いにならないでください。雑音が発生する場合があります。

### 無理な力を加えないでください。

- 落したり、上に座ったりしないでください。
- ボタンやスイッチなどに、無理な力を加えないでください。

### 使用後は

- 必ずパワースイッチを切ってください。
- 長い間使わないときは電池をぬいておいてください。
- 電源アダプターを使用している場合も、使わないときはコンセントからプラグをぬいてください。

### お手入れは

- 柔らかい布でカラ拭きをしてください。
- 汚れがひどいときは、少し水で湿らせた布で拭いてください。
- アルコールやシンナー類は、絶対に使わないでください。
- 塩ビ系のものを長時間置くと、くっつく場合があるので注意してください。

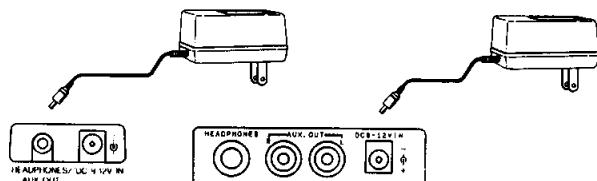
# 電源のセット方法

ポートーンの電源は、家庭用コンセントと電池の両方を使用することができます。

## 1. コンセントをつかう場合

電源アダプター(PA-1)が必要です。

ポートサウンドの本体背面にある付属端子の「DC9-12V IN」へ、電源アダプターのプラグを差し込んでください。



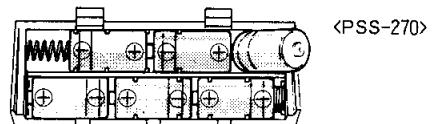
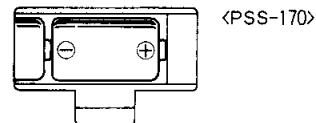
\*電源アダプターのPA-1は、AC100V(家庭用コンセント)から、DC12Vを取り出す電圧変換器です。

\*PA-1以外のアダプターは使用しないでください。

## 2. 電池をつかう場合

単2の乾電池を6個入れます。

⊕と⊖の方向をまちがえないようにして、一列に入れてください。

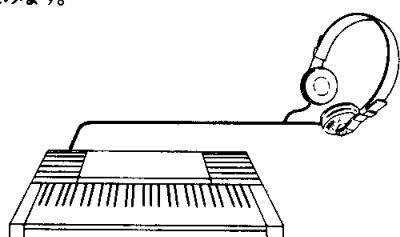


\*ボイス/テンポインジケーターが暗くなってきたら、電池がなくなりはじめています。すべての電池を交換してください。(新しい電池と古い電池を同時に使わないようにしましょう。)

## 付属端子

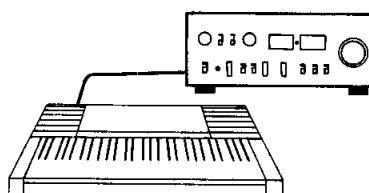
ヘッドホンをつかえば、夜中の気まぐれプレイや、ヒミツ練習もOK!

付属端子の[HEADPHONES]に、ヘッドホンのプラグを差し込みます。



ステレオなど、出力の大きなスピーカーにつないで、迫力プレイを楽しむこともできます。

オーディオ接続コードをつけて、ステレオなどとつなぐこともできます。PSS-170は[HEADPHONES/AUX. OUT]端子、PSS-270は[AUX. OUT (R/L)]端子とつなぎます。



## オプション(別売)のご紹介

- ヘッドホン(HPE-3/3,000円、HPE-5/5,500円)



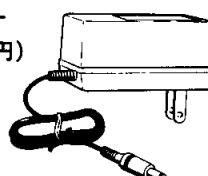
- 専用ソフトケース  
(SCC-14/2,300円)…PSS-170  
(SCC-15/2,500円)…PSS-270



- オーディオ接続コード  
(PSC-3/ステレオ/1,000円)…PSS-270



- 電源アダプター  
(PA-1/2,000円)



# ポータサウンド早わかり《PSS-170》

まずは、ポータサウンドのアウトラインをつかみましょう。くわしい説明は( )内のページにあります。

## したく1

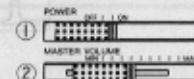
まずは電源のセット。  
電源アダプターをつづつ  
てコンセントにつなげても、  
電池をつづってもOK。

※くわしくは1ページの“電源の  
セット方法”をご覧ください。

## したく2

### 音を出す準備

- ① パワースイッチをON。
- ② マスター音量を上げます。



付属端子はこのあたり

## 自動伴奏にトライ！ リズム+オートアカンパニメント(P9)

- ① リズムを選びます。
- ② オートアカンパニメントセレクターをシングルフィンガーにセット。
- ③ シンクロスタートを押します。
- ④ オートアカンパニメント用鍵盤をひとつ押してみましょう。

伴奏といっしょにリズムが鳴りましたね。

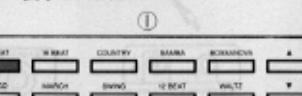
アカンパニメントボリューム

自動伴奏の音量調節はココ。



ボイス/テンポインジケーター

テンポボタンを押すと、ここにテンポが表示されます。

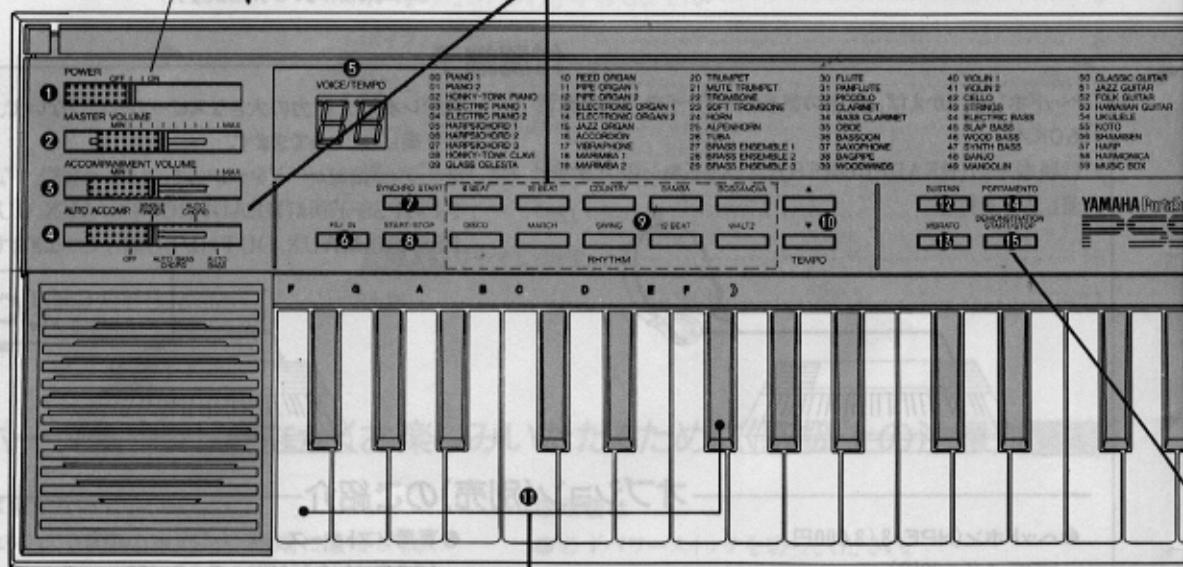


フィルイン

リズムが鳴っているときにこれを押すと、その小節だけリズムがカッコよくなります。

スタート/ストップ

リズムをすぐに鳴らしたい時や、リズムをストップさせたい時には、これを押します。



## 付属端子(つかい方は1ページをご覧ください。)

オーディオなどと接続したり、ヘッドホンで夜中の気まぐれプレイを楽しんだり…。付属端子をつかうと、ポータサウンドの魅力がいっそう広がります。

ヘッドホンをつないだり、  
接続コードをつづって  
オーディオなどとつなぐ端子

電源アダプター  
(PA-1)をつなぐ端子



## オートアカンパニメント用鍵盤

(自動伴奏をするときは、この鍵盤をつかいます。)

たとえばオートアカンパニメントセレクターでシングルフィンガーを選んだときは、CコードならばCの鍵盤、FコードならばFの鍵盤を1つおさえればOK。鍵盤の上にあるアルファベットを参考に。

※くわしくは10-13ページをご覧ください。

~13)

## 音色を選びましょう。ボイスバンク(P6~8)

- ①ボイスバンクの中から好きな音色を選び、その数字(2桁)を示すボイスセレクターのボタンを押します。

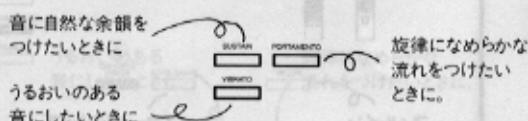
鍵盤を押すと、選んだ音色が出ましたネ。



選んだ音色の  
数字が出ます。

たとえば「01」のピアノを選びたい時は、  
0を押して、次に1を押します。

- ②効果を加えてみましょう。



テンポコントロール  
▲のボタンを押すと  
テンポが速くなり、  
▼のボタンを押すと  
テンポが遅くなります。

VOICE BANK  
5-170

62 SPINNA & MARIMBA  
63 FLUTE & HARPICORD  
62 OBOE & VIOLINPHONE  
63 CLARINET & HARP  
64 SAXOPHONE & FENDER DRUM  
65 HAWAIIAN  
66 SYNTH BRASS  
67 ELECTRIC SYNTH  
68 RING RINGER  
69 REVERB  
70 HUMAN VOICE 1  
71 HUMAN VOICE 2  
72 HUMAN VOICE 3  
73 WHISPER  
74 GROWL  
75 BURP  
76 BUBBLE  
77 POPCORN  
78 DRIP  
80 DOG PANT  
81 DUCK  
82 BABY DOLL  
83 TELEPHONE RING  
84 BELL  
85 CHIMES  
86 LEAF SWING  
87 COMET  
88 GHOST  
89 CRYSTAL  
90 GHOST  
91 GHOST  
92 GHOST  
93 STEEL DRUM  
94 METAL CHIMES  
95 SYNTH TOM 1  
96 SYNTH TOM 2  
97 SHAVING DRUM  
98 MUSICAL GUN  
99 WAVES



## 自動演奏を聴きましょう。

このボタンを押すと、ビリー・ジョエルの「素顔のまま」のメロディに合わせて、さまざまな音色が登場します。

\*止めたいときは、ボタンをもう一度押してください。



## ボタンやレバーの名称とその機能

- ①パワースイッチ

電源を入れるスイッチ。

- ②マスター音量

全体の音量を調節するレバー。

## オートアカンパニメント(10~13ページ)

- ③アカンパニメントボリューム

オートアカンパニメント(自動伴奏)の音量を調節するレバー。

- ④オートアカンパニメントセレクター

自動伴奏をするときに、そのやりかたを選べるレバー。

- ⑤オートアカンパニメント用鍵盤

自動伴奏をするときにおさえる、伴奏用の鍵盤。

## リズム(P9)

- ⑥ボイス/テンポインジケーター

通常はボイスバンクの中から選んだ音色の数字を表示し、テンポボタンを押すと1秒間だけテンポの数字を表示するインジケーター。

- ⑦フィルイン

リズムが鳴っているとき、このボタンを押すとリズムが一時的に変化する。

- ⑧シンクロスタート

このボタンを押すとリズムスタンバイとなり、オートアカンパニメント用鍵盤を押せばリズムがスタート。

- ⑨スタート/ストップ

リズムが鳴っていない時にこのボタンを押すとリズムがスタートし、リズムが鳴っている状態でこのボタンを押すとリズムがストップする。

- ⑩リズムセレクター

リズムの種類を選ぶボタン。

- ⑪テンポコントロール

リズムのテンポを調節するボタン。

## ボイスバンク(P6~8)

- ⑫ボイスセレクター

ボイスバンクの音色を選ぶボタン。

- ⑬サステイン

音に自然な余韻をあたえる効果のボタン。

- ⑭ビブラート

音をふるわせてうるおいをあたえる効果のボタン。

- ⑮ポルタメント

このボタンを押すと、前に押した鍵盤の音程から次に押した鍵盤の音程へ、なめらかに音が移っていく。

## デモンストレーション

- ⑯スタート/ストップ

自動演奏を聴くときと、止めるときに押すボタン。

# ポータサウンド早わかり《PSS-270》

まずはポータサウンドのアウトラインをつかみましょう。くわしい説明は( )内のページにあります。

## したく1

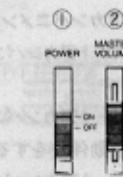
まずは電源のセット。  
電源アダプターをつかった  
てコンセントにつなげても、  
電池をつかってもOK。

※くわしくは1ページの“電源の  
セット方法”をご覧ください。

## したく2

### 音を出す準備

- ①パワースイッチをON。
- ②マスター・ボリュームを上げます。



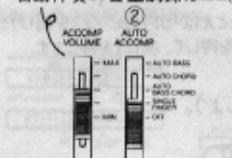
付属端子はこのあたり

## 自動伴奏にトライ！ リズム+オートアカンパニメント(P9)

- ①リズムを選びます。
- ②オートアカンパニメントセレクターをシングル・リフインガーにセット。
- ③シンクロスタートを押します。
- ④オートアカンパニメント用鍵盤をひとつ押してみましょう。

伴奏といっしょにリズムが鳴り出しましたね。

アカンパニメントボリューム  
自動伴奏の音量調節はココ。

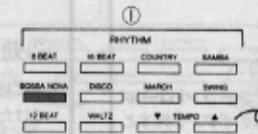


フィルイン

リズムが鳴っているときに  
これを押すと、その小節だけ  
リズムがカッコよくなります。

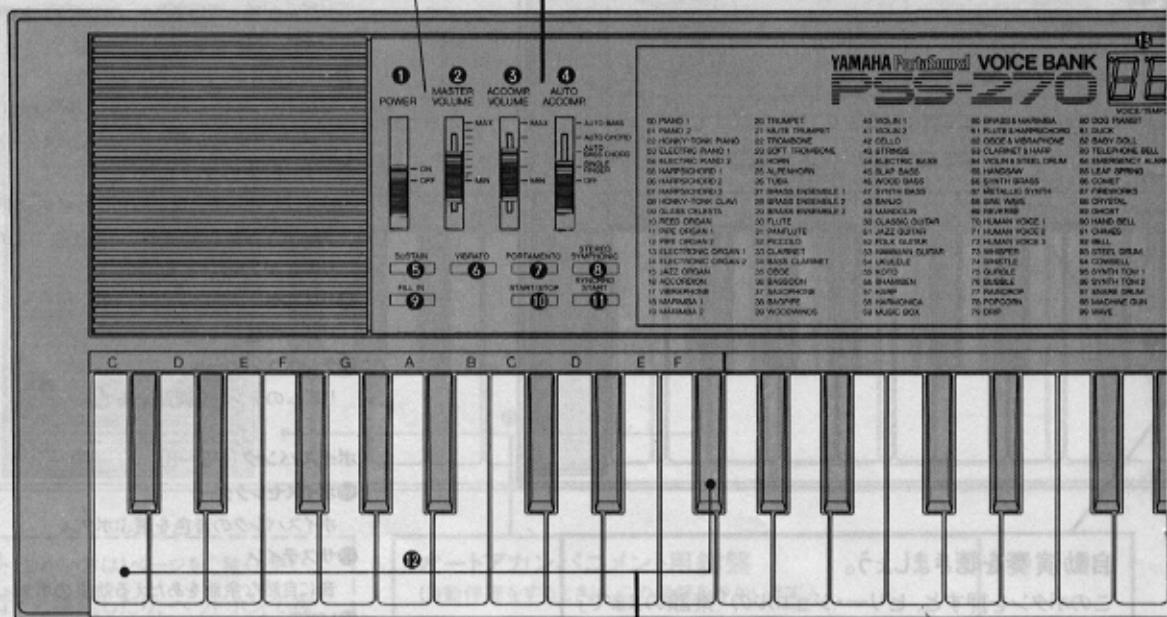


ボイス/テンポインジケーター  
テンポボタンを押すと、ここにテンポが表示されます。



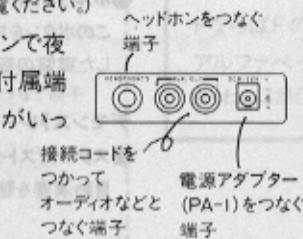
START/STOP

リズムをすぐに鳴らしたい時や、  
リズムをストップさせたい時には  
これを押します。



## 付属端子（つかいかたは1ページをご覧ください）

オーディオなどと接続したり、ヘッドホンで夜  
中の気まぐれプレイを楽しんだり…。付属端  
子をつかうと、ポータサウンドの魅力がいっ  
そう広がります。



ヘッドホンをつなぐ  
端子  
接続コードを  
つかって  
オーディオなどと  
つなぐ端子  
端子

## オートアカンパニメント用鍵盤

(自動伴奏をするときは、この鍵盤をつかいます。)

たとえばオートアカンパニメントセレクターでシングル・リフ  
インガーを選んだときは、CコードならばCの鍵盤、Fコード  
ならばFの鍵盤を1つだけおさえればOK。鍵盤の上に  
あるアルファベットを参考に。

※くわしくは10~13ページをご覧ください。

# 音色に変化を楽しめる音の盤鑑

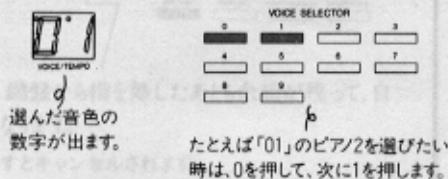
ベビーハス

~13)

## 音色を選びましょう。ボイスバンク(P6~8)

- ①ボイスバンクの中から好きな音色を選び、その数字(2桁)を示すボイスセレクターのボタンを押します。

鍵盤を押すと、選んだ音色が出ましたネ。



選んだ音色の  
数字が表示さ  
れます。

たとえば「01」のピアノ2を選びたい  
時は、0を押して、次に1を押します。

- ②効果を加えてみましょう。



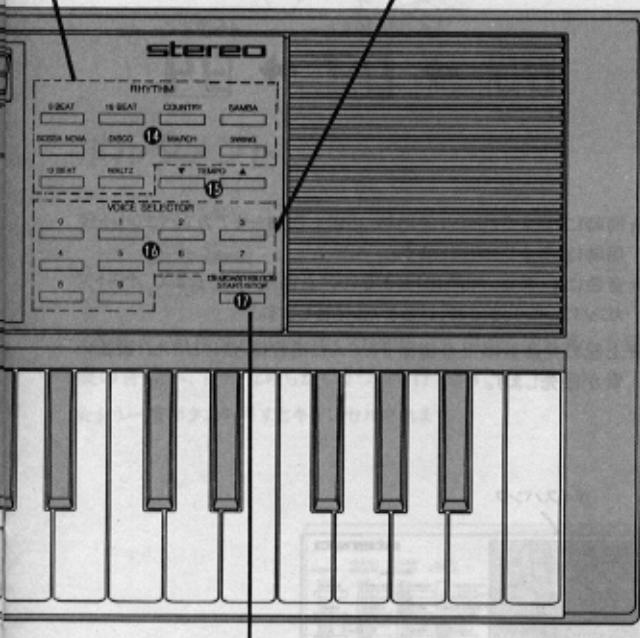
うるおいのある  
音にしたいときに。

旋律になめらかな  
流れをつけたいときに。

音に自然な余韻を  
つけたいときに。

音に豊かな広がりを  
もたせたいときに。

**テンポ**  
コントロール  
▲のボタンを  
押すとテンポが  
速くなり、  
▼のボタンを  
押すとテンポが  
遅くなります。



## 自動演奏を聴きましょう

このボタンを押すと、比利ー・ジョエルの「素顔のままで」のメロディに合わせて、さまざまな音色が登場します。  
※止めたいときは、ボタンをもう一度押してください。

DRUM AND HORN  
START/STOP

## ボタンやレバーの名称とその機能

- ①パワースイッチ

電源を入れるスイッチ。

- ②マスター・ボリューム

全体の音量を調節するレバー。

## オートアカンパニメント(P10~12)

- ③アカンパニメントボリューム

オートアカンパニメント(自動伴奏)の音量を調節するレバー。

- ④オートアカンパニメントセレクター

自動伴奏をするときに、そのやりかたを選べるレバー。

- ⑤オートアカンパニメント用鍵盤

自動伴奏をするときにおさえる、伴奏用の鍵盤。

## リズム(P9)

- ⑥フィルイン

リズムが鳴っているとき、このボタンを押すと、リズムが一時的に変化する。

- ⑦スタート/ストップ

リズムが鳴っていない時にこのボタンを押すとリズムがスタートし、リズムが鳴っている状態でこのボタンを押すとリズムがストップする。

- ⑧シンクロスタート

このボタンを押すとリズムスタンバイとなり、オートアカンパニメント用鍵盤を押せばリズムがスタート。

- ⑨リズムセレクター

リズムの種類を選ぶボタン。

- ⑩テンポコントロール

リズムのテンポを調節するボタン。

## ボイスバンク(P6~8)

- ⑪ボイス/テンポインジケーター

通常はボイスバンクの中から選んだ音色の数字を表示し、テンポボタンを押すと1秒間だけテンポの数字を表示するインジケーター。

- ⑫ボイスセレクター

ボイスバンクの音色を選ぶボタン。

- ⑬サステイン

音に自然な余韻をあたえる効果のボタン。

- ⑭ビブラート

音をふるわせてうるおいをあたえる効果のボタン。

- ⑮ポルタメント

このボタンを押すと、前に押した鍵盤の音程から次に押した鍵盤の音程へ、なめらかに音が移っていく。

- ⑯ステレオシンフォニック

音に豊かな広がりをあたえるボタン。

## デモンストレーション

- ⑰スタート/ストップ

自動演奏を聞くときと、止めるときに押すボタン。

# ボイスバンク

## 鍵盤の音色を選ぶ

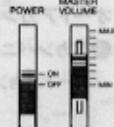
ポータサウンドPSS-170・270の音色は100種類。つかいかたひとつでさまざまな音楽表現が楽しめます。8ページの「ボイスバンク活用例」を参考にして、音色にピッタリ合った演奏、あるいは演奏にしきりくる音色をさがしてみましょう。

1 パワースイッチをON。マスター音量を上げます。

〈PSS-170〉

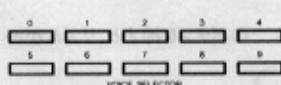


〈PSS-270〉

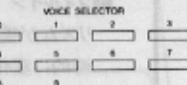


2 ボイスバンクの中から好きな音色を選び、その数字を示すボイスセレクターのボタンを押します。

〈PSS-170〉



〈PSS-270〉



この状態のときは、いつも自動的に00(ピアノ1)が選ばれています。

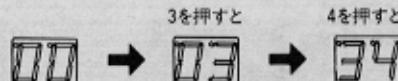
たとえば「01」という数字のついている“ピアノ2”という音色を出したい場合は、最初に0を押し、つぎに1を押します。



ボイス/テンポインジケーターに選んだ音色の数字が出ます。

★音色は、常に音色セレクターで一番最後に押した数字が右側、その前に押した数字が左側にセットされます。

〈たとえば〉



3を押すと

4を押すと

3 鍵盤をおさえてみましょう。

ボイスバンクの中から選んだ音色が出ます。

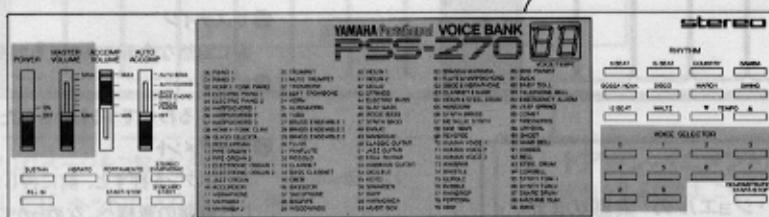


★同時に9音まで(リズム使用時は6音まで、オートアカンパニメント使用時は2音まで)発音します。

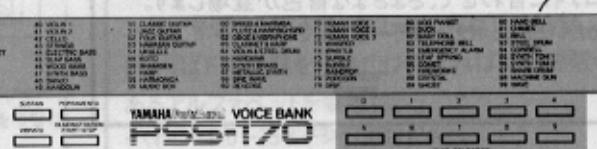
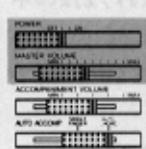
★音色によっては、同時に4音まで(リズム使用時は3音まで、オートアカンパニメント使用時は1音まで)発音します。

★上記の発音数以上の鍵盤をおさえた場合は、後におさえた鍵盤の音が優先します。

ボイスバンク



ボイスバンク



# 音色に変化をつける

サステイン、ビブラート、ポルタメント、ステレオシンフォニック(PSS-270)の効果をつかって、音色に変化を加えてみましょう。

このページで説明しているように、10種類のリズムセレクターのボタンに付いて、音色を変えることができます。

二つのボタンは自分で押す場合と、オートアシストメント(自動)で音色をつかう場合があります。

これは難しい伴奏部分を楽器にまかせて強くなるのが楽しいコツ、というわけで、オートアシストメント

は、10~13ページと合わせて読んでください。

## サステイン



このボタンを押すと、鍵盤から指を離したあとも余韻が残って、自然に消えていくようになります。

★もう一度ボタンを押すとキャンセルされます。

★88(クリスタル)、89(ゴースト)、91(チャイムス)、92(ベル)には最初からサステインがかかっているため、ボタンを押すことによって反対にサステインが解除されます。



## ポルタメント

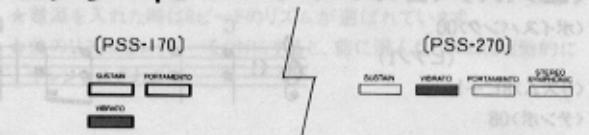


このボタンを押すと、前に押した鍵盤の音程から次に押した鍵盤の音程へ、音が「なめらか」にうつって行きます。

★もう一度ボタンを押すとキャンセルされます。



## ビブラート



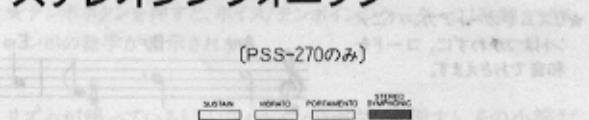
このボタンを押すと、音が「こきざみ」にふるえて、うるおいのある響きになります。

★もう一度ボタンを押すとキャンセルされます。

★音色によって、ビブラート効果の深いものと浅いものがあります。



## ステレオシンフォニック



このボタンを押すと、音にうねりが出て広がりのある響きになります。

★もう一度ボタンを押すとキャンセルされます。

# ボイスバンク活用例

たとえばこんなメロディにはこんな音色が似合うのでは…。そんなボイスバンクの活用例を、いくつかあげてみました。100音色をつかいこなすための、参考にしてください。

## (EX.1)「者のアデリーヌ」

〈ボイスバンク〉00

(ピアノ1)

〈リズム〉8ビート

〈テンポ〉08

★サステイン、ステレオシンフォニック(PSS-270)を入れて、なめらかに流れるように弾きましょう。



## (EX.2)「オリーブの首飾り」

〈ボイスバンク〉05

(ハープシコード1)

〈リズム〉サンバ

〈テンポ〉08

★左手の伴奏は2小節目から入ります。シンクロスタートのボタンを押しておきましょう。

\*日本音楽著作権協会(出)許諾第8671453-601号

Copyright 1974 by EDITIONS SUGARMUSIC FRANCE, France Rights for Japan assigned to SUGARMUSIC JAPAN, LTD. /MUSIC TOKYO COMPANY

## (EX.3)「結婚行進曲」

〈ボイスバンク〉11

(パイプオルガン1)

★リズムやオートアカンパニメントはつかわずに、コードを和音でおさえます。

## (EX.4)「草競馬」

〈ボイスバンク〉18

(マリンバ1)

〈リズム〉マーチ

〈テンポ〉14

( のところは のように、レティシを交互に速く弾きます。)

## (EX.5)「競馬のファンファーレ」

Fast

〈ボイスバンク〉20

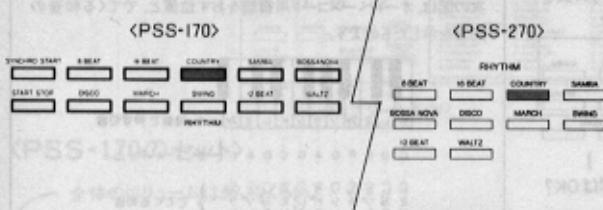
(トランペット)

★3/4拍子にこだわらず、競馬のファンファーレの緊迫感を出して弾いてみましょう。

# リズム——リズムを鳴らす

楽器を演奏するとき、メロディ・リズム・ハーモニーが3本の柱になります。メロディはボイスバンクで選んだ音色で弾き、リズムはこのページで説明しているように、10種類のリズムセレクターで選んだリズムを楽器がきこせんしてくれます。ハーモニー(伴奏)は自分で弾く場合と、オートアカンパニメント(自動伴奏)の機能をつかう場合がありますが、最初は難しい伴奏部分を楽器にまかせて弾くのが楽しむコツ。というわけで、オートアカンパニメントをつかいたい人は、10~13ページと合わせて読んでください。

## 1 リズムセレクターから好きなリズムを選んでON。



★電源を入れた時は8ビートのリズムが選ばれています。

★他のリズムセレクターをONにすると、前に選んだリズムは自動的にキャンセルされます。

## 2 スタート/ストップ、シンクロスタートどちらかをON。



## 〈スタート/ストップ〉

リズムが鳴っていない時にこのボタンを押すとリズムがスタートし、リズムが鳴っている状態でこのボタンを押すとリズムがストップします。

## 〈シンクロスタート〉

このボタンを押すとリズムスタンバイとなり、オートアカンパニメント用鍵盤を押すことによってリズムがスタートします。

▲のボタンを1回押すごとに1ステップずつテンポアップ、▼のボタンを1回押すごとに1ステップずつテンポダウンします。

また、両方のボタンを同時に押すと、電源を入れた時の速さ(16)にもどります。

★テンポボタンを押すと、ボイス/テンポインジケーターに1秒間だけテンポの数字が表示されます。

リズムが鳴っているときにフィルインのボタンを押すと、その小節だけが変則的なリズムになります。

★フィルインのボタンを押し続けると変則的なリズムが長く続きます。

## 3 テンポコントロールでテンポを調節。



## 4 フィルインを押してみましょう。

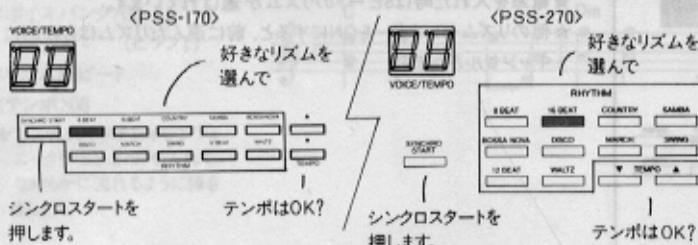


# オートアカンパニメント 自動伴奏に合わせて弾く

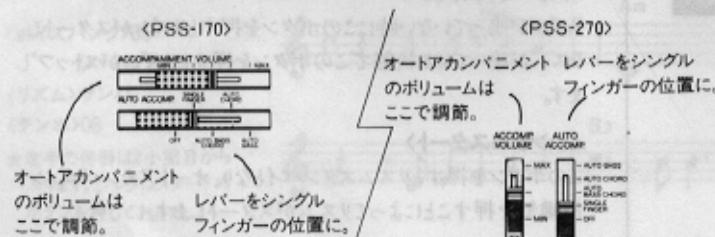
## (I) 指1本で自動伴奏…シングルフィンガー

左手の指1本でらくらく伴奏ができる、いちばん簡単なオートアカンパニメントです。メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスの4種類のコードを自動伴奏できます。

### 1 リズムをセット。



### 2 オートアカンパニメントセレクターをシングルフィンガーにセット。



### 3 オートアカンパニメント用鍵盤を指1本で押さえてみましょう。



★シングルフィンガーをつかって弾くとき、メロディの鍵盤で同時におさえられるのは2音(または1音)までです。

★コードを変えるところで、指を鍵盤から離さないで動かすと、コードが思どおりに変わらないことがあります。いったん鍵盤から指を離すようにしてください。

★伴奏は、リズムと同時にはじめり、リズムと一緒に止まります。止めたいたい時は、リズムのスタート/ストップボタンを押してください。

### シングルフィンガーコードのだし方

#### シングルフィンガーコードについて

次の図は、オートベースコード用鍵盤をおす位置と、でてくる和音の関係を示したもので

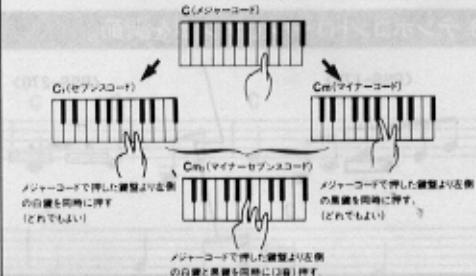


#### ♪のついているコードのだし方



♪がついていたら、上の図で説明した位置の右上の黒鍵、♪がついていたら左上の黒鍵をおせば、♪のついたコードがだせます。

#### セブンスコード、マイナーコードのだし方



アルファベット(文字)のコード(C, Dなど)をメジャーコードといいます  
が、伴奏はメジャーコードだけとは限りません。例えば(G<sub>7</sub>)のようなセ  
ブンスコード、(Am)のようなマイナーコードもよく使われます。これらも、  
下図のように、2つの鍵盤を同時におすことができます。

<PLAY MATEのシングルフィンガーコード早見表を参照してください>



# 「ラブ・ミー・テンダー」を弾いてみましょう。

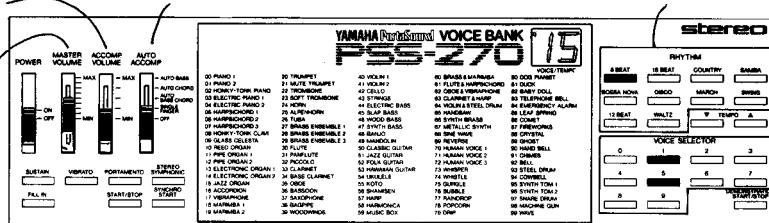
## <PSS-270のセット>

自動伴奏のボリューム  
はやや低め。

全体のボリューム  
はまん中くらい。

シングルレフインガー  
に合わせます。

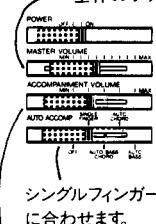
リズムは8ビート  
を選びます。



シンクロスタートをON。

## <PSS-170のセット>

全体のボリュームはまん中くらい。

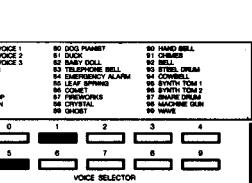


シンクロスタート  
をON。

リズムは8ビート  
を選びます。

テンポは  
10~12くらい。

自動伴奏用のボリューム  
はやや低め。



さあ、演奏スタンバイはOKです。左手でオートベースコード用鍵盤のC(ド)  
を押されて、自動伴奏をスタートしましょう。右手のメロディーが入るのは、3小  
節目からです。

## ラブ・ミー・テンダー

### LOVE ME TENDER

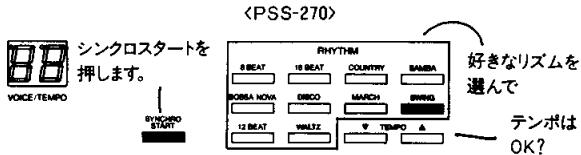
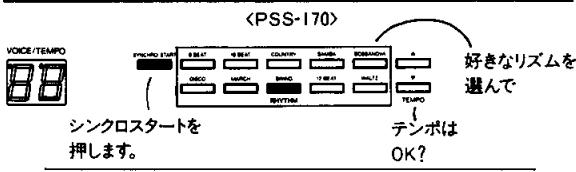
作詞・作曲/E. Presley & V. Matson

The sheet music consists of ten staves of keyboard notation. The first staff starts with a C major chord (labeled 'POPS C') followed by a blank staff. The second staff begins with a C major chord (labeled 'C'). The third staff starts with a D7 chord (labeled 'D7'). The fourth staff starts with a G7 chord (labeled 'G7'). The fifth staff starts with a C major chord (labeled 'C'). The sixth staff starts with a C major chord (labeled 'C'). The seventh staff starts with an E7 chord (labeled 'E7'). The eighth staff starts with an Am chord (labeled 'Am'). The ninth staff starts with a C7 chord (labeled 'C7'). The tenth staff starts with an F major chord (labeled 'F'). The eleventh staff starts with an Fm major chord (labeled 'Fm'). The twelfth staff starts with a C major chord (labeled 'C'). The thirteenth staff starts with a C major chord (labeled 'C'). The fourteenth staff starts with an A7 chord (labeled 'A7'). The fifteenth staff starts with a D7 chord (labeled 'D7'). The sixteenth staff starts with a G7 chord (labeled 'G7'). The seventeenth staff starts with a C major chord (labeled 'C'). The eighteenth staff starts with a C major chord (labeled 'C'). The notation uses standard musical symbols like quarter notes, eighth notes, and rests, with specific chords indicated by Roman numerals and labels like 'POPS' and 'JAZZ ORGAN'.

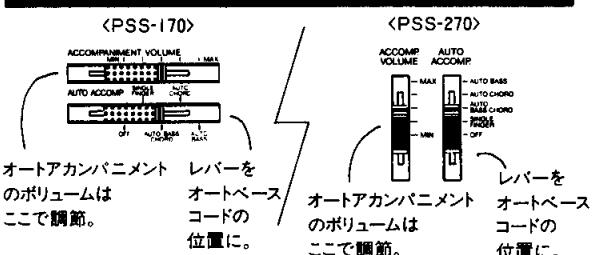
## 〈II〉和音をおさえて自動伴奏…オートベースコード

左手で和音をおさえる、ちょっと高度な自動伴奏です。コード演奏になれている人や、シングルレフインガーでだせる4つのコードだけでは演奏できない曲を弾きたい時につかいます。

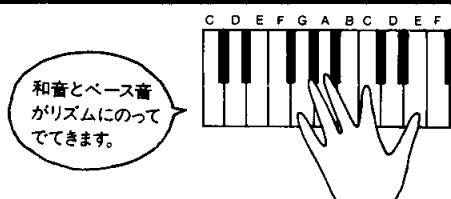
### 1 リズムをセット



### 2 オートアカンパニメントセレクターをオートベースコードにセット



### 3 オートアカンパニメント用鍵盤で和音をおさえてみましょう。



★オートベースコードをつかって弾くとき、メロディの鍵盤で同時におさえられるのは2音（または1音）までです。

★コードを変えるところで、指を鍵盤から離さないで動かすと、コードが思いどおりに変わらないことがあります。いったん鍵盤から指を離すようにしてください。

★伴奏は、リズムと同時にはじまり、リズムと同時に止まります。止めたい時は、リズムのスタート/ストップボタンを押してください。

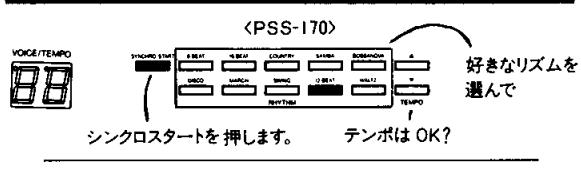
★転回形を検出するコードは次の7種類です。

例(Cコード):C, Cm, C<sub>7</sub>, Cmaj<sub>7</sub>, C<sub>maj7</sub><sup>5</sup>, C<sub>7sus4</sub>。これ以外のコードの場合は、押している和音の最低音をベースとして演奏します。

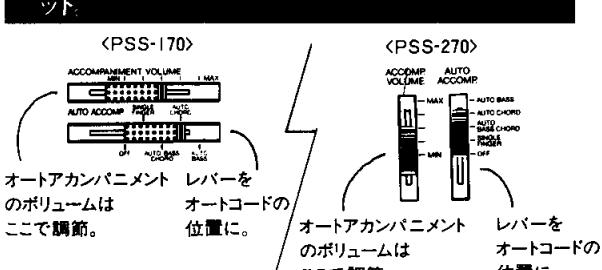
## 〈III〉ベースラインを自分で弾く…オートコード

自分でベースラインを演奏したい時につかいます。ベース音に個性をつけたいとき、弾き語りをするときなどに便利です。

### 1 リズムをセット



### 2 オートアカンパニメントセレクターをオートコードにセット



### 3 オートアカンパニメント用鍵盤でベースラインを演奏してみましょう。



★オートコードをつかって弾くとき、メロディの鍵盤で同時におさえられるのは2音（または1音）までです。

★ベース音は1音のみ発音されます。

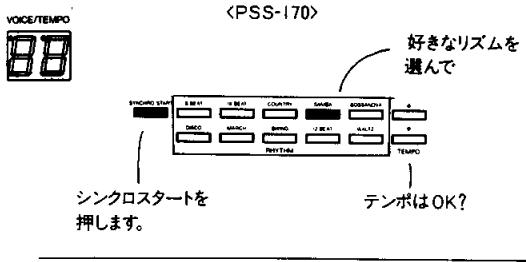
★コード伴奏は、次の7種類の和音を押された時のみ、コードが変化します。

例(Cコード):C, Cm, C<sub>7</sub>, Cmaj<sub>7</sub>, C<sub>maj7</sub><sup>5</sup>, C<sub>7sus4</sub>。これ以外の和音をおさえてもコードは変化しません。

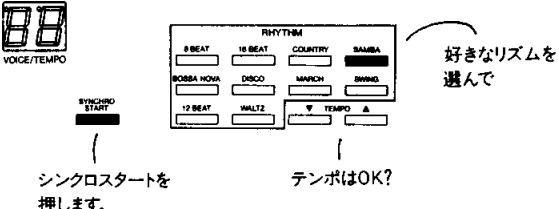
#### 〈IV〉コードラインを自分で弾く…オートベース

自分でコード伴奏の部分を演奏したい時につかいます。コードに特徴のある曲を演奏したいときなどに便利です。

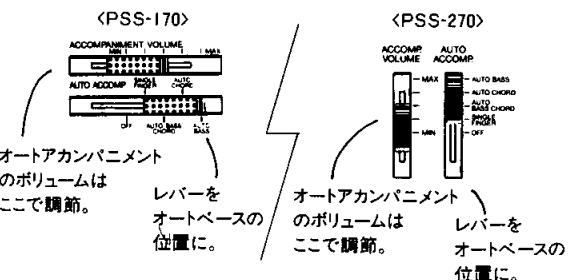
## リズムをセット



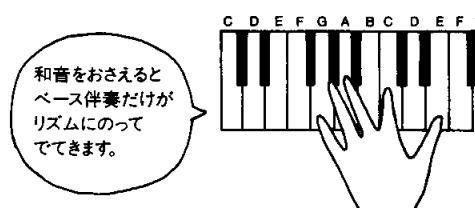
<PSS-270>



2 オートアカンパニメントセレクターをオートベースにセット



3 オートアカンパニメント用鍵盤でコードラインを演奏してみましょう。



★オートベースをつかって弾くとき、メロディの鍵盤で同時におさえられるのは2音（または1音）までです。

★ベース伴奏は、次の7種類の和音を押された時のみ、変化します。

例(Cコード): C、Cm、C<sub>7</sub>、Cm<sub>7</sub>、Cmaj<sub>7</sub>、Cm<sub>7</sub><sup>-5</sup>、C<sub>7sus4</sub>。これ以外の和音をおさえてもベースラインは変化しません。

音色の発音数は以下の通りです。

### ● 基本的な発音数

リズム	OFF	ON	OFF	ON
オートベースコード	OFF	OFF	ON	ON
発音数	9音	6音	5音	2音

### ● つぎの発音数

02(ホンキートンクピアノ)、08(ホンキートンククラブ)、11(パイプオルガン1)、14(エレクトロニック・オルガン2)、16(アコーディオン)、27・28・29(プラスアンサンブル1・2・3)、39(ウッドウインズ)、43(ストリングス)、49(マンドリン)、61(フルート&ハープシコード)、62(オーボエ&ビブラフォン)、63(クラリネット&ハーフ)、64(バイオリン&スチールドラム)、80(ドッグビアニスト)、83(テレフォンベル)、84(スマージャンベンニアラー)

リズム	OFF	ON	OFF	ON
オートベースコード	OFF	OFF	ON	ON
発音数	4音	3音	2音	1音

# 弾いてみましょう

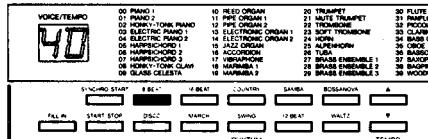
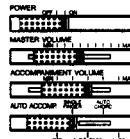
ボイスバンクは40(バイオリン)

テンポは11(♩ = 86)

サステインをON

ピアノをON

ステレオシンフォニック(PSS-270のみ)をON



## 追憶

THE WAY WE WERE

作曲・M. ムリッシュ

8 BEAT

C F Am F Em E7 Am7 to ♪

VIOLIN 1 + VIB. + SUS.

F G7 1.C Dm7 G7 2.C C7

F Dm7 Em A7 Dm7

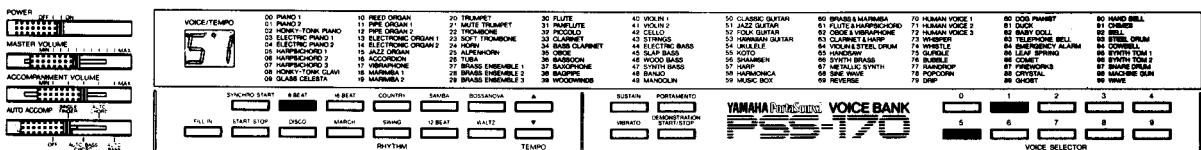
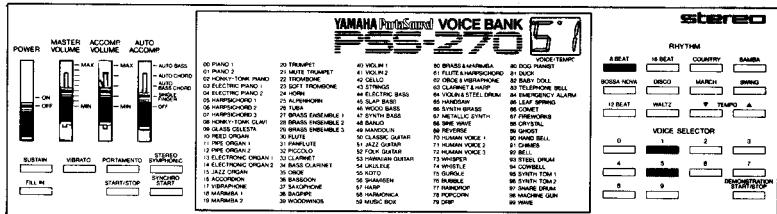
G7 C Dm7 G7 G7 D.C. Coda F E7 Am

F Em F Em F Dm7 G7 C

☆コードのおさえ方



ボイスパンク(は51(ジャズギター))  
テンポは16(♩=120)



## 想い出の渚

作詞・鳥塚繁樹  
作曲・加瀬邦彦

**8 BEAT**

**C** Am Dm G<sub>7</sub> C

きみをみつけてたるこらのなぎさでひとりたたず  
みなもはーしるこしろーいふでねひながいくろか

**JAZZ GUITAR**

**Am** Dm G<sub>7</sub> C. Am

みおもーいだすこむぎいろしつたか  
みかぜになびかせこなみにむかしつてか

**Em** Dm A<sub>7</sub> 1. A<sub>b</sub>

わいいほーほわすれはしらないいつまーで  
んでみてーもわもうかれはしらないいつまーで

**G<sub>7</sub>** 2. Dm G<sub>7</sub> C

もーみあのなつのひー

日本音楽著作権協会(出)許諾第8671453-601号  
©1966 by WATANABE MUSIC PUB.

☆コードのおさえ方



# 故障と誤りやすい現象

現象	原因	解決法
パワースイッチを入れたとき、ボツンと音がする。	電気が流れただため。	ご心配いりません。
ボイスセレクターで選んだ音色とは別の音色が出る。	オートアカンパニメントセレクターがOFFになつていない時、オートアカンパニメント用鍵盤部で弾いているため。	オートアカンパニメントを使っているとき、オートアカンパニメント用鍵盤部の音色は、ボイスセレクターで選んだ音色とは関係ありません。
鍵盤をおさえても音が出ない。	マスター・ボリュームがMIN(最小)になっているため。	マスター・ボリュームを上げてください。
鍵盤を同時に10音(5音)おさえても9音(4音)しか出ない。また、オートアカンパニメントをつかっているとき、鍵盤を同時に3音(2音)おさえても2音(1音)までしか出ない。	音色は、同時におさえられる数に制限があります。	後におさえた音が優先します。(13ページに音色の発音数の表があります。)
「ドレミ」の音階がわかりにくい音色がある。	たとえば98のマシンガンなどは、ある一定の音階においてマシンガンらしい音が出るため、通常の音階変化は存在しません。	メロディを演奏する場合につかうのではなく、演奏を引き立てる音としてつかうなど、その音色の特性を生かした演奏をしましょう。
リズムの音が出ない。	①スタートボタンを押していない。 ②シンクロスタートボタンを押して、オートアカンパニメント用鍵盤部を押していない。	9ページの「リズム」、または10~13ページの「オートアカンパニメント」の説明を読んで、操作もれがないかどうか確認してください。
オートアカンパニメントの音が出ない。	①オートアカンパニメントセレクターがOFFの位置にある。 ②オートアカンパニメント用鍵盤をおさえていない。 ③スタート、シンクロスタートのどちらも押していない。	10~13ページの説明を読んで、操作もれがないかどうか確認してください。
オートアカンパニメントで伴奏しているとき、指を変えてもコードが変わらない。	オートベースコード用鍵盤を指を離さずに弾いているため。	コードを変えるときは、いったん鍵盤から指を離してください。
リズムのテンポが、インシケーターに表示されている数字の速さどちがう。	ボイス/テンポインジケーターには、基本的にボイスセレクターの数字が表示されています。テンポの数字は、テンポボタンを押した時点から1秒間表示されます。	9ページのテンポに関する説明を読んで、操作方法の確認をしてください。
音色が前に押した鍵盤の音から押している鍵盤の音へ、流れいくような音になって出てくる。	ポルタメントのボタンがONになっているため。	ポルタメントのボタンをOFFにしてください。

# 仕様

## 鍵盤

PSS-170/ミニ鍵盤 44鍵  
(F1～C5)  
PSS-270/ミニ鍵盤 49鍵  
(C1～C5)

## 音色スイッチ

00 ピアノ  
01 ピアノ2  
02 ホンキートンクピアノ  
03 エレクトリックピアノ  
04 エレクトリックピアノ2  
05 ハープシコード1  
06 ハープシコード2  
07 ハープシコード3  
08 ホンキートンクラビ  
09 グラスセレスタ  
10 リードオルガン  
11 バイオルガン1  
12 バイオルガン2  
13 エレクトロニックオルガン1  
14 エレクトロニックオルガン2  
15 ジャズオルガン  
16 アコーディオン  
17 ピブラフォン  
18 マリンバ1  
19 マリンバ2  
20 トランペット  
21 ミュートトランペット  
22 トロンボーン  
23 ソフトトロンボーン  
24 ホルン  
25 アルペニンホルン  
26 チューバ  
27 ブラスアンサンブル1  
28 ブラスアンサンブル2  
29 ブラスアンサンブル3  
30 フレート  
31 バンフレート  
32 ビックロ  
33 クラリネット  
34 バスクラリネット  
35 オーボエ  
36 バスーン  
37 サキソフォン  
38 バグパイプ  
39 ワッドウインズ  
40 バイオリン1  
41 バイオリン2  
42 チェロ  
43 ストリングス  
44 エレクトリックベース  
45 スラップベース  
46 ワッドベース  
47 シンセベース  
48 バンジョー  
49 マンドリン  
50 クラシックギター

51 ジャズギター  
52 フォークギター  
53 ハワイアンギター  
54 ウクレレ  
55 琴  
56 三味線  
57 ハープ  
58 ハーモニカ  
59 ミュージックボックス  
60 ブラス&マリンバ  
61 フレート&ハープシコード  
62 オーボエ&ピブラフォン  
63 クラリネット&ハープ  
64 バイオリン&スチールドラム  
65 ハンドソウ  
66 シンセプラス  
67 メタリックシンセ  
68 サインウェイブ  
69 リバース  
70 ヒューマンボイス1  
71 ヒューマンボイス2  
72 ヒューマンボイス3  
73 ウィスパー  
74 ホイッスル  
75 ガーグル  
76 バブル  
77 レインドロップ  
78 ポップコーン  
79 ドリップ  
80 ドッグビアニスト  
81 ダック  
82 ベビードール  
83 テレフォンベル  
84 エマージェンシーアラーム  
85 リーフスプリング  
86 コメット  
87 ファイアーウィークス  
88 クリスタル  
89 ゴースト  
90 ハンドベル  
91 チャイムス  
92 ベル  
93 スチールドラム  
94 カウベル  
95 シンセタム1  
96 シンセタム2  
97 スネアドラム  
98 マシンガン  
99 ウエイブ

## 音色コントロール

サステイン  
ピアノ  
ボルタメント  
ステレオシンフォニック(PSS-270)  
ボイスセレクター(0～9)

## リズムスイッチ

8ビート  
16ビート  
カントリー  
サンバ  
ボサノバ  
ディスコ  
マーチ  
スwing  
12ビート  
ワルツ  
リズムコントロール  
シンクロスタート  
スタート/ストップ  
フィルイン  
テンポコントロール(▲、▼)

## アカンバニメントコントロール

アカンバニメントボリューム  
オートアカンバニメント

## その他のコントロール

パワースイッチ  
マスター・ボリューム  
デモンストレーション・スイッチ

ボイス/テンポインジケーターに表示される、テンポの数字が示す速さ。

数字	(J= )	数字	(J= )
04	43	17	130
02	46	18	140
03	50	19	150
04	54	20	160
05	58	21	170
06	62	22	183
07	66	23	197
08	70	24	211
09	74	25	226
10	80	26	242
11	86	27	258
12	93	28	276
13	100	29	296
14	106	30	317
15	113	31	340
16	120		

	PSS-170	PSS-270
メインアンプ	2.0W	1.3W×2
スピーカー	8cm(4Ω負荷)	9cm×2(6Ω負荷)
定格電源	DC9V:単2乾電池6個 電源アダプター(PA-1)	
消費電力		
<電源アダプター使用時>	5W	5.5W
<電池使用時>	2.2W	2.5W
<電池寿命>	通常演奏で10時間以上	
付属端子	HEADPHONES/ AUX. OUT JACK DC 9-12V IN JACK	HEAD PHONES JACK AUX.OUT(R/L)JACK DC 9-12V IN JACK
寸法・外装		
<本体材質>	スチロール樹脂	スチロール樹脂
<開口>	629mm	622mm
<奥行>	192mm	213mm
<高さ>	56mm	72mm
<重量>	1.8kg	2.3kg
付属品	単2乾電池6本	



## アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へ直接お申し付けください。

■本機の保証は、保証書によりご購入日から満1カ年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。(日本国内のみ有効)

■保証期間の1カ年を過ぎましても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店か右記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。

## ■お買上げ店による修理調整

故障の場合は、直接お買上げ店にご連絡ください。責任を持って修理調整をいたします。

## ■サービスのご依頼

サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号をハッキリお知らせください。またお勤めで昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならないようなときにお客さまにご迷惑をおかけしないでみます。)

## YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

東京電音サービスセンター 〒211 川崎市中原区木月1184 TEL. 044-434-3100

新潟電音サービスステーション 〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F TEL. 025-243-4321

大阪電音サービスセンター 〒565 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内 TEL. 06-877-5262

四国電音サービスステーション 〒760 高松市丸亀町8-7 日本楽器高松店内 TEL. 0878-51-7777, 22-3045

名古屋電音サービスセンター 〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2 日本楽器名古屋流通センター TEL. 052-652-2230

九州電音サービスセンター 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092-472-2134

北海道電音サービスセンター 〒065 札幌市東区本町1条9-3 TEL. 011-781-3621

仙台電音サービスセンター 〒983 仙台市鶴町5-7 仙台卸商共同配送センター3F TEL. 022-236-0249

広島電音サービスセンター 〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39 TEL. 082-874-3787

浜松電音サービスセンター 〒435 浜松市上西町911 TEL. 0534-65-6711

(本社)

電音サービス部 〒435 浜松市上西町911 TEL. 0534-65-1158

\*住所及び電話番号は変更になる場合があります。

（1-8頁）一覧表

本社 / 〒430 浜松市中沢町10-1  
シンクルキーボード事業部 TEL. 0534(60)3275

東京営業所 / 〒104 東京都中央区銀座7-9-18/パールビル  
TEL. 03(572)3111

大阪営業所 / 〒542 大阪市南区南船場3-12-9/心斎橋プラザビル東館  
TEL. 06(252)7491

名古屋営業所 / 〒460 名古屋市中区錦1-18-28  
TEL. 052(201)5145

九州営業所 / 〒812 福岡市博多駅前2-11-4  
TEL. 092(472)2151

東京営業所北海道駐在 / 〒064 札幌市中央区南十条西1-4/ヤマハセンター  
TEL. 011(512)6113

東京営業所仙台駐在 / 〒980 仙台市大町2-2-10/住友生命仙台青葉通ビル  
TEL. 022(222)6141

大阪営業所広島駐在 / 〒730 広島市中区紙屋町1-1-18  
TEL. 082(244)3744

本社 謹啓

音色が前に押した鍵盤の音から押している鍵盤の音へ、流れていくような音になってしまい。



**YAMAHA**